

令和5年度理事会報告

令和5年6月17日(土)14時00分より、宇都宮大学農学部大会議室において令和5年度理事会が開催された。以下に項目別に会議内容を記載する。

1. 開 会

司会の福井えみ子常任理事より開会の挨拶があった後、峰ヶ丘会則では「第17条 理事会成立は構成員の過半数の出席を必要とする。」となっており、本日は構成員65名の内、出席者23名、委任者20名の計43名であることから会議が成立していることが報告された。

2. 物故者への黙祷

理事会の開催に先立ち、令和元年9月から令和4年10月までの物故者名簿の資料説明があり、物故者への黙祷を行った。

3. 同窓会長挨拶

宇田靖会長から挨拶があり、学生支援として学費支援や附属農場産米「ゆうだい21」を使用した100円カレー等の提供、秋に実施される100周年記念事業への協力や準備をしていること、次号の会報は100周年特集号であること、ヒストリカルゾーン整備のこと、冊子体の同窓会名簿は本年秋の発行が最後となること等が紹介された。

4. 議長選出

慣例により、宇田靖峰ヶ丘同窓会長が選出され、会場からの拍手をもって承認された。

5. 議 事

(1) 令和4年度会務報告

大久保達弘理事長から、下記について報告された。

①「学生支援制度」の実施

学費支援1件、農学部栄誉賞9件、農学部奨励賞3件。

②生協コラボ100円カレー提供について

大学生協とコラボレーションし、附属農場産米「ゆうだい21」を使って学食に於いて100円カレーの提供およびご飯ものメニュー 30円引きを7/19から8/6まで実施。

③生協コラボ200円ハラル牛丼提供について

②と同様に、200円ハラル牛丼の提供およびご飯ものメニュー 30円ポイントバックを1/30から2/1まで実施。

④理事会及び常任理事会等の開催

対面での理事会は中止。常任理事会は12回開催。

⑤「峰ヶ丘会報」の発刊について

第160号を11月30日に発行。

⑥「教育研究支援制度（教員会員）」の実施

農学部栄誉賞2件。

⑦その他の行事

学位記授与式、入学式へ出席（会長）。新入生歓迎会は中止。会計監査の実施。



(2) 令和4年度決算報告及び監査報告

守山拓弥常任理事から、一般会計については例年赤字となるが本年は寄付が51万円あったことから赤字とならなかったこと、同窓会事務室の鍵保管のためのキーボックス購入、学生支援経費については学費支援（20万円）が1件あったこともあり予算額を超えていること、予備費から石蔵跡地利用を検討するための説明会での謝金を支出したこと等、決算書についての説明が行われた。

引き続き、岡田武監事から、5月31日に会計監査を実施し、領収書と関係書類の照合を行ったところ上記の通り相違ないとの報告が行われた。

(1)、(2)についての質疑等

押久保徹理事から、100円カレーについて学生から非常に良かったとの話を聞いており、この会に出ると話したらお礼を皆さんに伝えてくださいと頼まれてきたとの報告があった。

その他の質疑等は無く、会場からの拍手をもって承認された。

(3) 常任理事の承認

宇田靖会長から新たに福田竜一先生が常任理事になることが伝えられ、会場からの拍手をもって承認された。

(4) 会則改正

金野尚武常任理事から、宇都宮大学農学部峰ヶ丘同窓会会則 第1章 第2条(1) 正会員 について、1)には「農学部教授会を構成する教員を主指導教員とする地域創生科学研究科修了生」の追加、2)の「宇都宮大学大学院農学研究科在学学生」の削除（既に在学学生がいらないため）、3)を「宇都宮大学農学部教授会を構成する教員および元教員」に変更するとの改正案の説明が行われた。

質疑等は無く、会場からの拍手をもって承認された。

(5) 令和5年度事業計画

大久保達弘理事長から下記の通り、事業計画（案）についての説明が行われた。

①「学生支援制度」の実施

②学生支援の実施 100円カレー等および外部の食糧支援団体の広報

- ③理事会及び常任理事会の開催
- ④「峰ヶ丘会報」の発刊 7月に161号(100周年特集号)発行予定
- ⑤農学部への協力支援 母校協力費として30万円の支出
- ⑥大学サポート(石蔵保存)事業
- ⑦「教育研究支援制度(教員会員)」の実施
- ⑧新入生へのお祝い品贈呈 図書カード贈呈
- ⑨支部総会への常任理事の派遣 茨城支部からオフアー有
- ⑩会員名簿(最終号)の発刊
- ⑪大学諸行事の協力 入学式、学位記授与式への会長出席
- ⑫農学部創立100周年記念事業
農学部創立100周年記念誌の発刊支援
同窓会時報のPDF化
親子3代表彰
卒業50年祝典事業 演習林の材で作成した箸を記念品とする。制作者である木工作家の倉持海人氏(森林科学科卒業生)から説明があり、見本も示された。
その他
- ⑬入会促進事業 入会率が低くなってきていることから、1年生だけでなく2年生以上に対しても入会を勧めていく
質疑等は無く、会場からの拍手をもって承認された。
- (6) 令和5年度予算
守山拓弥常任理事から、100周年に関係する特別会計からの支出が多くなること、旅費については支部総会への旅費が増える見込みで増額していること、会報発行費の増額は物価高への対応であること等、予算書の説明が行われた。
質疑等は無く、会場からの拍手をもって承認された。
- (7) 石蔵保存について
宇田靖会長から、石蔵について大学側は当初2棟(A棟、B棟)とも改修する方針だったが、物価高等により改修をあきらめて2棟とも解体することに方針転換され、2023年2月から解体工事が始まっていたものの、3月になってB棟だけ解体し、A棟は保存することに急遽方針転換されたこと、A棟を改修保存することに当たって大学から4つの改修案の概要が提示されているものの、詳細な協力要請を待っている段階であること等の説明が行われた。さらに、常任理事会では、同窓生の賛同が得られることを前提に、大学サポート事業として協力することとし、募金拠出による協力は同窓生の意見分布を調査しながら具体化の検討を行い、募金額の拠出では、母校からの整備方針と費用の提示を踏まえて拠出上限を定めて決定することとするとの説明がされ、この件については承認ということではなく、現在の状況を承知しておいていただきたいとの要望があった。

質疑等は無かった。

- (8) その他
農学部100周年記念事業について、学部の100周年記念事業準備委員でもある金野尚武常任理事から、下記の通り説明が行われた。
1. 記念式典
2023年11月18日(土)に開催することとし、記念式典と記念講演を宇都宮駅ライトキューブにおいて15時から開催、記念祝賀会をホテルマイステイズ宇都宮において18時から開催。祝賀会の参加者は280名程度を上限とするが式典会場は700名程度収容可能なので多くの方に参加いただきたい。同日には峰キャンパス内で大学祭が開催されている予定。詳細は7月に発行予定の峰ヶ丘会報に掲載する。
 2. 100周年記念誌
素晴らしい出来の90周年記念誌があるので、その部分とその後10年の分とで章を分けて作成中。峰ヶ丘同窓会時報・峰ヶ丘会報を電子データ(PDF)化したものが入ったCDを付ける予定。
 3. 記念名簿
100周年記念と直接関係があるわけではないが、100周年に関わる事業として進めている。現状、1000名程度が購入を希望している。
 4. シンボルマーク
公募したところ222作品の応募があり、農学部の教職員・学生による投票により新保怜奈さんの作品が選ばれた。
 5. 記念Tシャツ
トチギマーケット株式会社に依頼して作成していただき、1枚当たり500円の寄付金付で販売中。2023年4月までで300枚程購入いただいている。
 6. 記念ポスター
農学部広報係の方に作成していただき、農学部の建物内に掲示している。
 7. 附属演習林に描く「U」の字
100周年を記念した農学部のシンボル作成のために進行中の事業で、Uの字がきれいに見えるようになってきている。
 8. 演習林材でつくった記念箸
卒業50年祝典事業だけでなく、100周年事業でも活用させていただきたいと考えている。
質疑等は無かった。
- 以上で、議事が終了した。
6. 閉会
大栗行昭常任理事から閉会の挨拶があった。例年開催している懇親会はコロナ感染対策の観点から取りやめることにし、代わりにお土産をお持ち帰りいただきたいとの案内があった。
- 終了後、希望者に対して旧講堂や石蔵のあるヒストリカルゾーンの案内が行われた。

会 務 報 告

1. 理事会及び常任理事会等の開催

2022. 7. 11 第1回常任理事会
 2022. 9. 12 第2回常任理事会
 2022. 10. 13 第3回常任理事会
 2022. 11. 7 臨時常任理事会（1回目）
 2022. 11. 14 第4回常任理事会
 2022. 12. 12 第5回常任理事会
 2023. 1. 16 第6回常任理事会
 2023. 2. 20 第7回常任理事会
 2023. 3. 20 第8回常任理事会
 2023. 3月 令和4年度宇都宮大学同窓会連絡協議会
 中止
 2023. 4. 26 第9回常任理事会
 2023. 5. 17 臨時常任理事会（2回目）
 2023. 5. 31 第10回常任理事会
 2023. 6. 14 第11回常任理事会
 2023. 6. 17 令和5年度理事会

2. その他の行事

2023. 3. 25 学位授与式
 2023. 4. 4 新入生歓迎会中止
 2023. 4. 5 入学式
 2023. 5. 31 会計監査

3. 「峰ヶ丘同窓会報」の発行

2022. 11. 30 第160号発行

4. 支援制度の実施

教員教育研究支援制度（農学部栄誉賞） 計2件

学生支援制度

（学費支弁1件・農学部栄誉賞9件・農学部奨励賞3件）

計13件

以上会務報告

会長委嘱理事（令和5年度）

理 事 長	大久保達弘（林57）
常任理事 生物資源科学科	房 相佑（農院H5） 福井えみ子（畜院62） 香川 清彦（農H3）
応用生命化学科	金野 尚武（生化H16）
農業環境工学科	守山 拓弥（環院H16）
農業経済学科	○福田 竜一（経H8） （○印：新任）

令和5年度理事・監事

会 長	宇田 靖（化45）
副 会 長	大塚 国一（開48） 後藤 達夫（経46） 福島支部長 依田 隆夫（開56） 東京支部長 大嶋 稲良（開51） 群馬支部長 平林 英男（農51） 茨城支部長 鈴木 英雄（林H2） 埼玉支部長 青柳 俊明（開61） 栃木県庁支部長
理 事 長	大久保達弘（林57）
常任理事	房 相佑（農院H5） 守山 拓弥（環院H16） 福井えみ子（畜院62） 福田 竜一（経H8） 香川 清彦（農H3） 金野 尚武（生化H16）
理 事	樋口 弘道（農40） 國谷 渡（経51） 菊地 正憲（農45） 黒後 貞夫（経H7） 合田 健二（農46） 田所 広起（経H14） 木村 陽一（農50） 上野 知彦（経H16） 石川 成寿（農52） 山口 直紀（経H17） 植木与四郎（農58） 植木 保夫（畜40） 川原 直人（生植H7） 石塚 正恵（畜47） 鷺尾 一広（生応H7） 吉澤 緑（畜50） 上田 正人（生応H8） 押久保 徹（畜57） 貝賀 信保（生応H9） 小野 英俊（生動H8） 柳田かりん（資源R2） 関屋 晃子（生動H9） 小松 茂夫（林45） 上野 武二（工32） 立壁 敏夫（林46） 小川 正順（開49） 福田 慎造（林51） 福田 保（開50） 斉藤 倫明（林55） 五月女寛行（環H7） 津布久 隆（林58） 飯塚 幸恵（環H8） 篠崎 武彦（森H7） 大久保尚彦（環H12） 潮田 健司（森H10） 加藤 秀正（化40） 木野本 亮（森H12） 杉田 和之（化50） 小島 延介（経33） 本島 俊明（化57） 花塚 功先（経40） 田崎 公久（生化H10） 津谷 好人（経45） 石原島由依（生命H29） 関川 元樹（経50） 高橋 廣美（総42）
監 事	中山 喜一（農56） 清水 靖夫（開59） 岡田 武（畜45）
顧 問	学 長 池田 宰 学部長 山根 健治 竹永 博（工40） 松澤 康男（農41）